

運営・販売代行を開始

エニース ファッション関連店舗対象

女性の再雇用あつせん

エニース(大阪市西区北堀江1の6の2、川崎昌子社長、06・8537・0400)は、ファッション関連店舗の運営・販売代行事業を開始した。店長と店員販売員を派遣し、売り上げや在庫、顧客管理など一切の業務を行う。女性のためのアウトブレースメント(再雇用あつせん)事業の一環で、女性の雇用拡大を促進する。一方、中小メーカーは店舗運営をまかせることで、商品の企画開発に特化することができ、年内に25店舗程度の契約を目指す。

エニースは顧客のライフスタイル全般をアドバイザーする女性スタッフ「キャリアリスト」による訪問販売事業を手がけ、女性の社会進出支援を行っている。新事業は専門店や直営店、フランチャイズチェーン(DC)店などに店長や店頭販売員を派遣するもので「女性の特性や個性を生かし、一層の雇用拡大につな

げる(川崎社長)方針だ。深刻する対象は当面、アウトブレースメントで認定した登録バレル、化粧品、エステテ

を行うほか、船井総合研究所と提携して人材教育も実施する。

日常業務の管理はエリアごとに管理責任者を置き、店長と連携する。また、同社の管理本部が売り上げ、在庫などのデータ管理や分析を行い、契約企業へ報告する一方、店舗への業務指示や情報提供を行う。現場や顧客の声をメーカーにフィードバックするので、メーカーはこれらを商品開発に生かすことができる。

同社は店舗売上高の10-15%程度を得るが、メーカーは社員を採用した場合とほぼ同等か、5-10%程度低減できるといふ。